

令和元年9月5日開催

第3回子ども・子育て会議での意見反映および対応【子ども・若者計画】

資料4

該当箇所①	該当箇所②	お名前	ご意見	(回答):会議での回答内容 (対応):計画への反映および対応状況
第2章 草津市の子ども・若者・子育て家庭を取り巻く現状	4子ども・若者に関する課題 課題2不登校、ひきこもりなど長期化する課題への対応	高木委員	世間の目が、家庭・子どもを封じ込めていると感じている。特に引きこもり。本人にとっては、「引きこもることが生き残る方法」となっているという。引きこもりから脱した事例も増やしながら、こういった取り組みを講じていくべきか考えていく必要がある	(回答) 支援者の声としても、就労による自立だけではなく、周りがどうのようして自立まで見守るかも重要という意見もありました。環境醸成も支援ととらえていきたいし、課題にこれら意見を追加します。 (対応) 課題2に「関係機関の連携強化と周囲への理解促進」を追加しました。【資料5 P19参照】
		委員長	引きこもりの子どもに対して何をするか、だけではなく、周りの見守り、意識を変える、引きこもり等について正しい知識を広めることも必要	
	4子ども・若者に関する課題 課題2不登校、ひきこもりなど長期化する課題への対応	土田委員	「生育環境」という表現が、本人と家族ばかりに原因を言及しているように見えるので表現再考を	(回答) 子どもと家庭環境だけではなく、様々な人との関わりを含めた意味で使用しています。意図が伝わるように表現を修正します。 (対応) 「家庭環境、周囲との人間関係など」に表現を修正しました。 【資料5 P19参照】
第3章 計画の基本的な考え方	1基本理念(案)	委員長	全てはひらがなが良い 「応援」は周囲が主役になっている。主役は子ども・若者に置きたいので、「活躍するまち」「チャレンジするまち」などは	(回答) 委員の皆様のご意見を受け、事務局にて案を検討します。また、自立＝就業だけではなく、人のかかわりなども含めて自立と考えています。わかりやすいものとなるように表現を検討します。 (対応) 基本理念にかかる文章を前向きな表現としました。また、本計画の中心は子どもと若者であり、夢や希望もち、様々な生き方が尊重されるようにと願いを込めた基本理念(案)としました。【資料5 P21、資料6参照】
		中島委員	困難を乗り越える力を身に着ける、マイナスなイメージ、前向きな表現にできないか。「人と関わることが苦手」な人も、受け入れられるような表現に	
		高木委員	「自己肯定感」をもっと平易な言葉にして入れたい。主人公は子ども本人。	
		井戸田委員	自己肯定感＝自分を好きになる、好きに生きる、(委員長より、「夢をかなえる」)	
		土田委員	社会的な自立という表現について、就業することこそが自立、というニュアンスに見える。こういった意図で使っているか	

令和元年9月5日開催

第3回子ども・子育て会議での意見反映および対応【子ども・若者計画】

資料4

該当箇所①	該当箇所②	お名前	ご意見	(回答):会議での回答内容 (対応):計画への反映および対応状況
第4章 施策の展開	基本目標1 子ども・若者のいきる力の育成と社会とのつながりづくり	土田委員	引きこもりの方の社会参加についてはどのように考えているのか、就業はその延長線上というとらえ方が整理ができているか	(回答)ゆるやかな社会参加のステップを踏んだ表現になるよう全体を確認します。また、「職業観」という表現、施策名称についても見直し検討します。 (対応)ゆるやかな社会参加への支援として、第5章本計画の重点的な取組に「ひきこもり状態にある人の社会参加に向けた支援の充実」を追加しました。 また、基本目標3に「(4)健やかな職場環境の整備」の施策を追加し、
	基本目標2 社会生活に困難を有する子ども・若者やその家族への支援	高木委員	(5)子どもの貧困対策 方向性の文章「学ぶ意欲のある」引っかかる	(回答)表現を削除します。 (対応)「学ぶ意欲のある」を削除しました。【資料5 P34参照】
	基本目標3 子ども・若者の成長のための社会環境の整備	井戸田委員	ジェンダー等も含め、性教育も幅広くなっているので、人権の施策に性教育の取組を入れた方がよい	(回答)担当部局と調整し、追加を検討します。 (対応)基本施策(2)人権を守る環境づくりの施策の方向性および取組に、「性教育」を追加しました。【資料5 P41参照】
		高城委員	39歳までが計画の対象だが、課題だし子どもがメイン。就労している人のメンタルヘルスなども含めてはどうか	(回答)対応を検討します。 (対応)就労している人や事業主への施策として、(4)健やかな職場環境の整備を追加し、「健幸都市宣言への賛同、企業の健幸宣言実施の啓発」や「健康経営優良法人認定の取得啓発」の取組を追加しました。【資料5 P43参照】
	施策の展開全般	委員長	子ども・子育て支援事業計画との共通施策多い。子ども・若者計画のオリジナルの施策を検討したほうが良い	(回答)対応を検討します。 (対応)計画第5章に本計画の重点的な2つの取組を追加しました。【資料5 P45参照】